



岡田 聡 議員

働き方改革への取り組みは

町長

職員と共有し力を合わせて進める



「働き方改革」の課題を共有して

【岡田】同一労働・同一賃金、長時間労働の解消などがねらいの働き方改革。背景には、類を見ない人口減少社会・高齢化社会の到来で、働く世代の大幅減少、それにもなう経済力の低下の危惧がある。

どうとらえているか。

【町長】人員・財政とも限られるなか、必ず成しとげなければならぬ課題である。職員と共有し、力を合わせて進めて行く。

【岡田】会計年度任用職員制度運用では、重

要な戦力であり、いきなり解雇などとならないよう配慮が必要だが。

【町長】来年度以降も安心して働けるよう説明を尽くしたい。

【岡田】過剰な業務の教職員の働き方改革をどう考えるのか。

【教育長】勤務時間上限に関する方針の策定に動いている。

小学校では、担任業務の事務的な部分を業務改善によって削減していく。中学校では、大きな負担の部活動指導を、指導員任用で軽減していきたい。

子育て支援の充実は

町長

学校給食の

完全無償化を検討する

【岡田】大山きやらぼく保育園など、定員オーバーの入園希望者があり、喜ばしい。人口減少対策や子育て支援策の効果と思う。

しかし、どの自治体も力を入れており、新しい施策が必要と思うが。

【町長】財源の見直しを考慮しながら、小・中学校の給食費完全無償化など検討したい。

【岡田】高齢者が増え続け、負担する若い世代が減っていくことは、大きな社会問題である。将来への投資として、子育て支援策は必要と考えるが。

【町長】子育て支援策が人口流失の防止、転入の促進になっている事例は多い。理解を得

ながら進めたい。

【岡田】町内での病児保育の考えはないか。

【教育長】米子市内の医療機関併設型3つの施設に委託している。

アンケート結果では、利用したいと思わないが66.7%と高く、ニーズは低いと考えている。



完全無償化されるか、学校給食